

済州先端科学技術団地

- 目的**
- ・ 情報技術及びライフサイエンス分野の知識基盤産業団地を造成し済州経済の新産業成長基盤を構築
- 位置**
- ・ 済州市 寧坪洞
- 面積**
- ・ 1,099千㎡(約33万坪)
- 事業費**
- ・ 5,800億ウォン
- 指定/開発方式**
- ・ 国家産業団地/公営開発方式
- 誘致業種**
- ・ IT・BT企業、公共・民間研究所など
- 主な成果**
- ・ 産業施設用地の分譲完了及び企業入居(約150社)などの団地活性化
 - ・ 2018年の入居企業売上高:2兆9,746億ウォン
 - ・ 雇用人数:約2,200人
- 立地環境**
- ・ 半径10km内に済州道庁・市庁・済州国際空港・済州港などが位置
 - ・ 周辺の高等教育機関などを通じた人力及び産業連係性の確保が高い



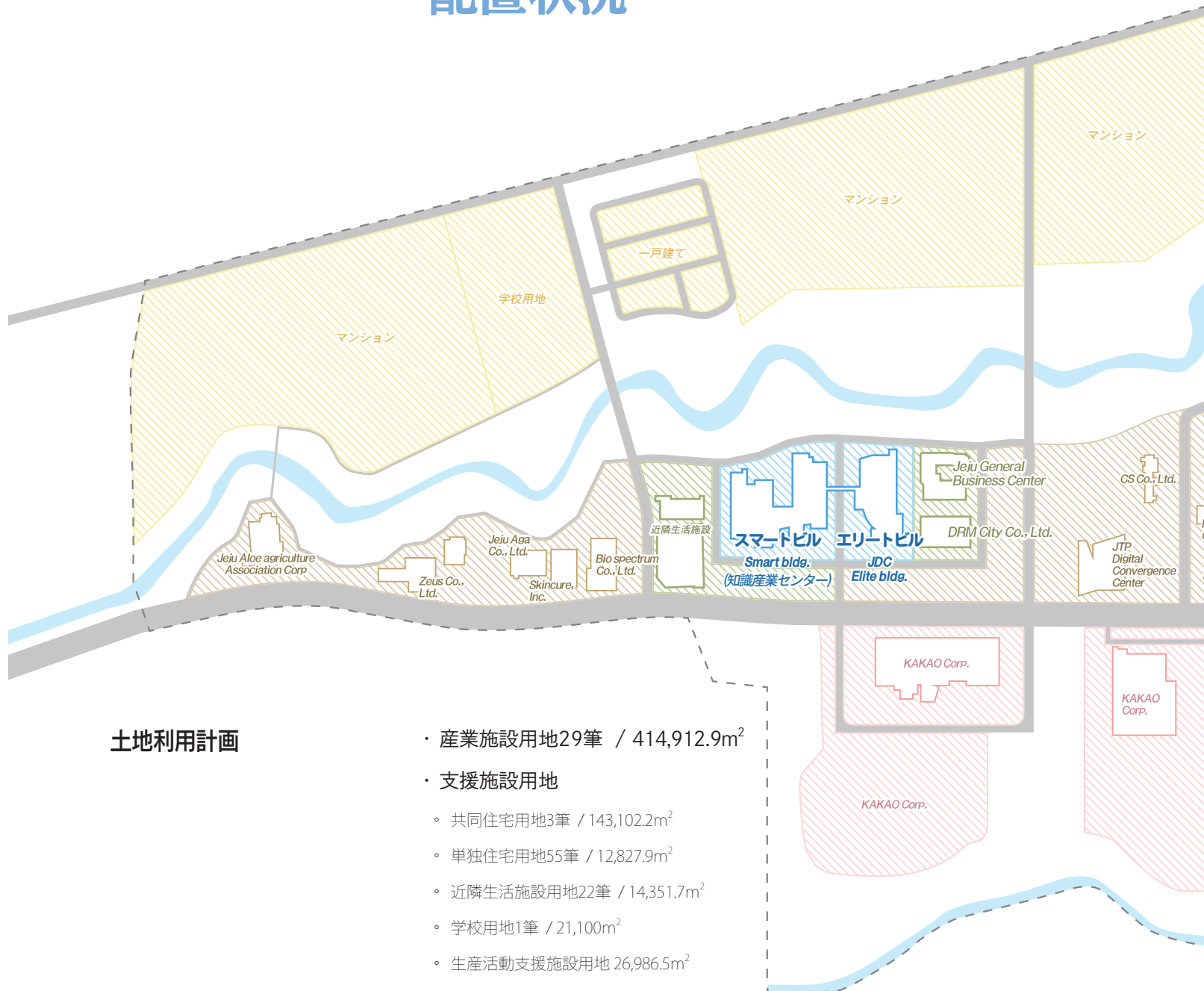


濟州先端科學技術團地





済州先端科学技術団地 配置状況



土地利用計画

- ・ 産業施設用地29筆 / 414,912.9m²
- ・ 支援施設用地
 - 共同住宅用地3筆 / 143,102.2m²
 - 単独住宅用地55筆 / 12,827.9m²
 - 近隣生活施設用地22筆 / 14,351.7m²
 - 学校用地1筆 / 21,100m²
 - 生産活動支援施設用地 26,986.5m²

入居対象

- ・ 情報技術(IT)、生物化学(BT)関連先端製造業、研究開発業及び知識産業、情報通信関連産業など
- ・ 情報通新産業、自然科学研究開発業など知識産業

※ 一部業種は済州先端科学技術団地管理基本計画に基づき入居が制限されることがあります



スマートビル

敷地面積 9,849.3m²(2,979坪)
 延面積 28,311m²(8,564坪)
 階数 地下1階、地上5階
 賃貸施設 IT・BT企業及び研究所
 付帯施設 会議室、休憩室、食堂、
 ジム、コンビニなど



エリートビル

敷地面積 6,558.1m²(1,984坪)
 延面積 19,873m²(6,012坪)
 階数 地下2階、地上5階
 賃貸施設 一般事務室
 付帯施設 広報館、展示館、会
 議室、銀行など



セミヤンビル

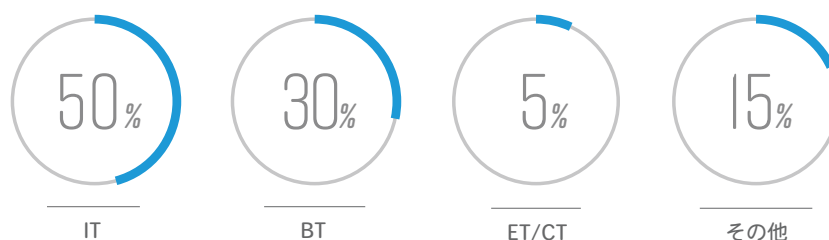
敷地面積 20,664m²(6,250畝)
 延面積 22,634m²(6,846畝)
 階数 地下1階、地上5階
 賃貸施設 一般事務室、研究開発など
 付帯施設 認証TESTセンター、
 企業研修院など



済州先端科学技術団地 主要成果

入居現況

- ・ 入居企業数 全約150社
- ・ 入居企業 業種比率



- ・ 入居企業雇用人員数 約2,200人
- ・ 入居企業売上額(億ウォン)

年度	売上額(億ウォン)
15年	11,906
16年	12,168
17年	25,658
18年	29,746

主な入居企業

	kakao	ESTsoft	system <small>People & Information system</small>
・ 業種	IT	IT	IT
・ 主な事業	SNS、検索、地図、ゲームなど、モバイルサービス	SW開発、検索ポータル運営、ゲーム開発・運営など	VRシミュレーター及びコンテンツ制作、教育コンテンツ開発など
・ 売上額(18')	2兆4,169億ウォン	646億ウォン	78億ウォン

入居企業パーソナライズ化支援事業

売上増進

- ・ 海外販路開拓ワンストップ支援システム運営
- ・ 国内・外ネットワーク活用対外活動支援、輸出コンサルティング、バイヤー及び投資者マッチング支援
- ・ JDC投資企業連係販路開拓支援
- ・ JDC免税店済州コスメ入店支援
- ・ BLUE BAND活用を通じたブランド価値増大など

広報

- ・ 入居企業展示広報館運営
- ・ 入居企業製品・サービス統合広報冊子の製作・配布
- ・ 済州先端科学技術団地外国語ホームページ運営

採用

- ・ JDC-済州大校共同採用博覧会開催
- ・ 産業体現場実習プログラム運営
- ・ 入居企業就職斡旋プログラム運営

福利厚生

- ・ 入居企業役職員オンライン教育プログラム運営
- ・ 入居企業保育園運営及び民営アパート優先割り当て
- ・ 文化行事開催及び公演観覧支援
- ・ レジャー・余暇など観光業体提携サービス施行

